

# J ニュータウンの今と昔を楽しむコース



**タケノコのふる里エリア**  
この地域は藤や金木犀、柿などの古木・名木を持つ屋敷がある。また湧沸水や井戸、馬頭観音、戦時中の防空壕などが残っていて、昔なごりのまち並を楽しむことができる。

せせらぎが流れ出す場所から約20mで右折

カーブミラーの手前を左折

道狭い  
竹林  
左の道

古民家閉館時のルート  
せせらぎ橋をくぐってすぐ左折する

階段上がる

行き過ぎ注意

この階段を上がる



## 1 せきれいのみち

茅ヶ崎公園～せせらぎ公園～早淵公園を結ぶ緑道で、さらに遊歩道は、早淵川のほとり、早淵かなり公園まで続く。コースは緑に囲まれ、冬は一杯の日を浴びて、夏は日光の直射や照り返しを避けて快適な散歩ができる。



## 2 関家住宅

関家は江戸時代に代々名主をつとめた名家で、その住宅が国の重要文化財に指定されている。関家住宅は常時公開されておらず、特別公開される日時は、「広報よこはま」などで案内される。



## 3 壽福寺

1200年の歴史を持つ古刹で、白を基調とした書院風の本堂が美しい。境内には左手に浄土真宗の開祖である親鸞聖人の像が立ち、また、横浜市で最も古いとされる山桜(江戸彼岸)と白樫の木がある。



## 4 旧中原街道

中世以前から続く古道で、江戸から平塚(現在の平塚市)を結ぶ街道。東海道が整備された後も沿道の農産物を江戸に運んだり、旅人も利用した。勝田杉山神社の脇を通る坂道は当時の面影を残す。



## 5 勝田杉山神社

五十猛命、大和武尊を祀神とする杉山神社の中で、郷土史家が式内社(本祀)と推定した鎌倉時代から歴史がある「勝田の社」。ご神体は不動、高さ八寸(約24cm)。境内は椿、桜など樹木が豊か。力自慢を競ったという力石が安置されている。



## 6 最乗寺

500年以上の歴史を持つ浄土真宗本願寺派の寺院。境内には市の銘木に指定されている推定樹齢600年の大銀杏、樹齢250年を超えるハクモクレンがある。寺院の建物も約200年前の江戸中期のものである。



## 7 早淵公園

広い運動場(多目的広場)に隣接した小高い丘の頂上からは、港北ニュータウンが一望でき、次々と新しいビルが建つ港北ニュータウンの変貌が実感される。起伏に富んだ丘の竹林や自然林は、楽しい散歩コースになっている。



## 8 せせらぎ公園

自然林に囲まれた大きなせせらぎ池は桜の名所。スイレンや紅葉も見事。池の畔に古民家がある。散歩道に沿って小池とあずまや風の水飲み場、芝生広場などもある。野鳥や水鳥、昆虫も多く、大自然を満喫できる公園。



## 9 古民家

江戸時代後期の古民家と長屋門の門構えを移築保存した。当時の農具や生活用品なども保存展示。囲炉裏の火が昔を偲ばせる。四季の行事や様々な体験教室を開催。



## 10 サカタのタネ

2013年に創業100年を迎えた種苗会社。グリーンプラザ(温室)を含む本社敷地の一部が公開緑地。同社開発の花を中心に、季節ごとに様々な植物を楽しめる。多彩な鉢植えのほか、「らくらくガーデン」「キッズガーデン」などのテーマ展示も行っている。温室公開:9:00~16:00 温室休館:土日祝・年末年始



歩行者自転車専用道路 緑道

## グリーンマトリックス

港北ニュータウンを開発する際に、「緑の環境を最大限に保存」「ふるさとをしのぼせる」という基本方針のもと、公園だけでなく運動広場、集合住宅地の緑地、樹林地、神社仏閣、歴史的な遺産などを緑道や歩行者自転車専用道路とつながりをもたせたシステムのこと。軸となる緑道は「ふじやとのみち」「ささぶねのみち」など地域に5本。緑の幅は10~40mで、中には100m以上になるところも。昔のままの緑を効果的に活用するとともに、防災対策にも役立つよう配慮されている。

